

◇本條秀太郎の会「端唄～江戸を聞く～『面影』」 2月3日午後2時、東京・紀尾井小ホール。粋で洒脱しよだつな江戸人の暮らしの中から生まれた流行歌「端唄」。洗練された室内歌曲「端唄」を味わう。秀太郎=写真=の唄と三味線で「梅にも春」「初出見よとて」など。4500円。傳燈樂舎=電03・3303・



※伝統芸能の公演情報をお寄せください。
〒100 8525 東京新聞放送芸能部伝統芸能係へ。